



**産官学連携による  
地域イノベーションについて  
— 大学の立場から —**

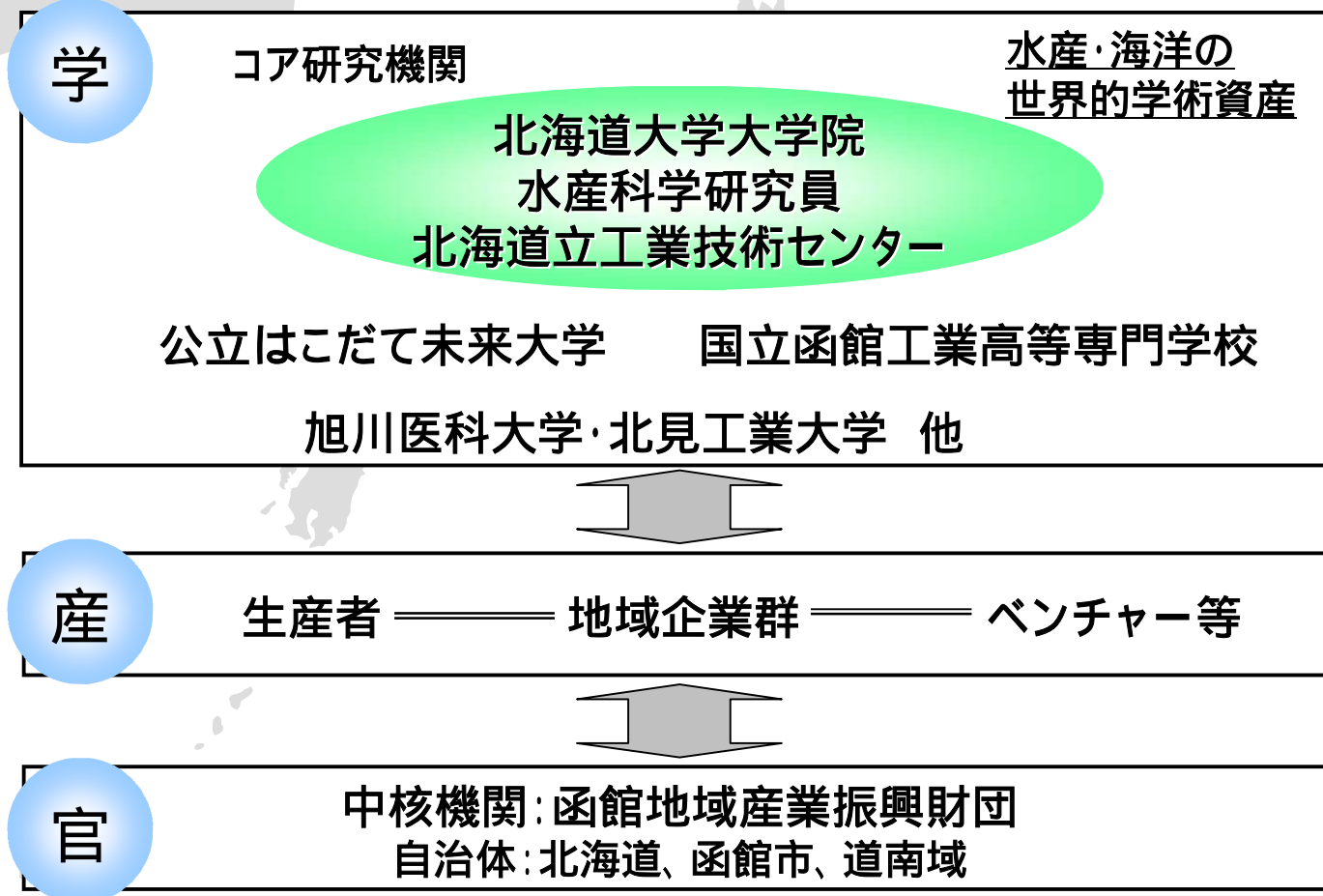
**愛媛大学 社会連携推進機構 特命教授  
南予水産研究センター長  
山内 皓平**

# 函館都市エリア産学官連携促進事業

水産資源 <sup>マリンイノベーション</sup> 高付加価値化

水産物の持続的生産

高付加価値産業の創出



# 都市エリア産学官連携促進事業

函館エリア一般型 H15～17

- 特定領域  
水産・海洋に特化したライフサイエンス領域

- 主たる事業  
共同研究事業 研究交流事業

## 1) ガゴメのライフサイクル操作等に関する開発研究

- ・ライフサイクルの解明と操作
- ・陸上培養によるフコイダンの生産

## 2) イカ資源の高価値化と健全性確保に関する開発研究

- (1) イカの品質保持技術の開発研究
- (2) 微生物制御によるイカの高品質乾燥製品に関する開発研究
- (3) 生物・遺伝子情報を応用した迅速細菌検査装置の開発研究
- (4) イカ墨色素粒子の分離精製技術の研究

# 都市エリア発展型

- 都市エリア産学官連携促進事業(発展型)の概要

都市エリア事業(一般型)の実施により、特に優れた成果をあげ、今後の発展が見込まれる地域について、「発展型」として、持続的な事業展開を支援

(事業規模 / 期間: 1地域あたり3年間で6億円程度)

但し、同額以上の地域負担となるマッチングファンド方式

- 函館エリアの採択

課題名: 「マリンイノベーションによる

地域産業網の形成」

水産資源を核とした産業創出モデルの構築

# 愛媛大学 南予水産研究センター組織図

